

昭和48年当時の航空写真

浜田高校今昔

創立120周年に合わせて平成25年に新体育館竣工。翌26年に管理棟外リフレッシュ工事が完了し、浜田高校が少し様変わりしました。今回は写真で浜田高校の今の姿を楽しんでもらう企画にしました。校舎の変化をご覧ください。

浜田高校同窓会紙
はまゆう

事務局 〒697-0024
島根県浜田市黒川町3749番地
TEL 0855-22-0042
FAX 0855-22-2457
発行：浜田高校同窓会
編集：浜田高校同窓会紙編集委員会
印刷：柏村印刷株式会社



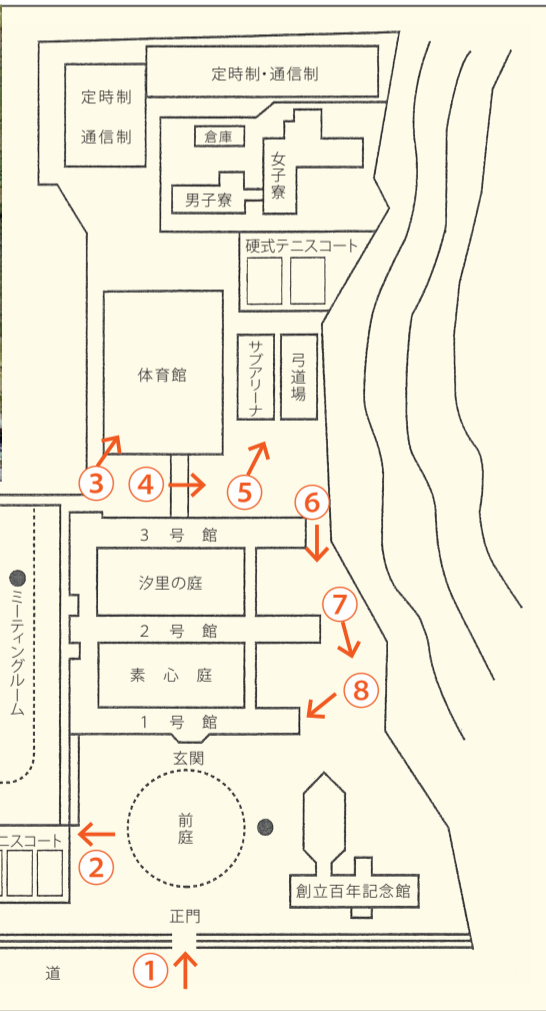
昇降口を通り抜けて、旧文化部室棟跡地です。立派な体育館ができました。



校舎と体育館の間です。文化部室棟の面影は残っていません。



柔剣道場はサブアリーナに、吹奏楽部室は駐車場になりました。弓道場が新しくなりました。



浜田高等学校校舎配置図



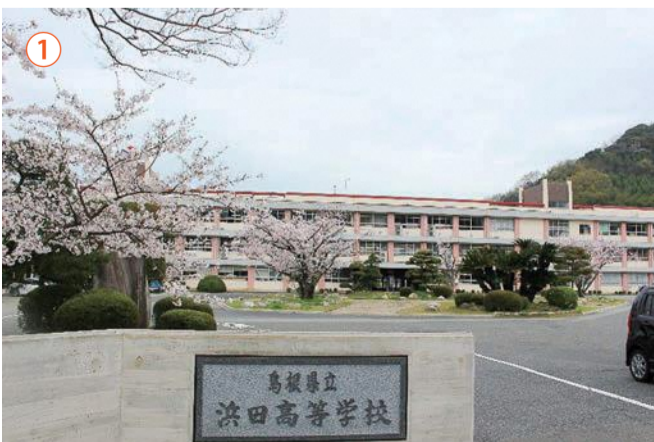
弓道場を抜けて、裏道へまわります。



焼却炉、スタンドの跡地です。駐車場になりました。



ロータリーから、旧体育館跡地を見えています。ソフトテニスコートになりました。



正門前です。ロータリーも以前とは変わっています。



3階の音楽室が見えます。下にある建物は、新文化部室棟です。

弓道部

顧問 龍河 浩

弓道部は昭和35年に同好会から始まり、翌36年に正式に創部されてから56年間、活動をしてきました。現在、43名の部員が日々活動しています。道場は、平成25年の新体育館の完成に合わせて新築された立派な道場ではありますが、旧弓道場と同じ大きさであるため、間口が7mと非常に狭く、6人立ちで練習すると射手間隔が110cmになり、のびのびとした打ちおこしや、弓倒しをすることはできず、窮屈な思いをしながら練習しています。練習試合をするにも手狭で、公式試合をすることはできません。練習試合をする時は、近隣の高校へ行くか、益田市の公営道場に通っています。

普段の練習時は、道場の周りが駐車場になっっているため、巻藁練習は外で行います。人数が多いので、車の出入りに注意しながらの練習です。練習する環境は厳しいものがありますが、

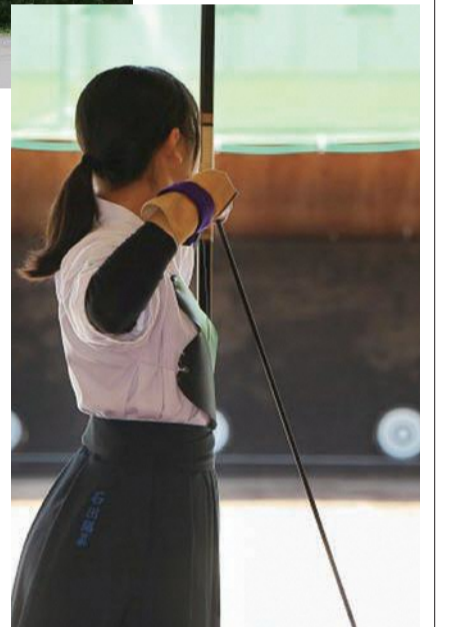
書道部

顧問 郷 田 菜 摘

浜田高校書道部は浜田高校創立以来から続く歴史ある部活動です。今年もその歴史ある部活動に新入部員が入りました。もちろん沢山！と言いたいところですが、現実はいったの2人。現在3年生が3人、2年生が2人です。3年生が引退するとたったの4人。80人の部員が在籍していた時代を振り返ると、なんともかわいらしくさみしい人数です。ですが、活動は変わりません。相も変わらずコンクールに向けて作品制作をしています。昨年度は本校生徒が高校書道展で高校生総合文化祭推薦作品に輝き、今年度の宮城総文祭に出場することになりました。これは約10年ぶりの快挙とのことでした。

また、近年では各方面よりお声をいただき、地元浜田をはじめ市外でも書道パフォーマンスをさせていただいています。定期的なイベントだけでなく、飛び込みの依頼も含めると毎月何かしのパフォーマンスを行っている状態です。文面から何からすべて自分たちで考えているので、なかなか精神的に厳しく、

平成15年以降、インターハイへ個人で2度、全国選抜大会へ団体で1度、個人で2度出場を果たしています。また、中国大会へは毎年のように団体、個人で出場を果たしています。今後の活躍に期待していただきたいと思います。



時にぶつかりあい、時にいじけあい、てんやわんやで計画を進めていっています。パフォーマンスが終わると生徒たちは皆一様に晴れ晴れとした表情を浮かべています。が、生徒たちに言わせると「その過程全てが楽しい」らしいです。なんだか青春ってこういうの言うのかしら、とこちらも心があつたかくなっています。



HIRAKU ミライ説明会参加企業（6月21日実施）
3年生を対象に、企業説明をしていただきました。

医療・福祉	社会福祉法人 いわみ福祉会	情報通信	石見ケーブルビジョン株式会社
金融・保険	日本海信用金庫	IT関連	テラテクノロジー株式会社 松江R&Dセンター
製造	マルハマ食品株式会社	行政	浜田市役所
製造	株式会社ケイ・エフ・ジー	教育	島根県教育庁学校企画課
製造	シマネ益田電子株式会社	製造	石見食品株式会社
薬剤	(株)YOIKOホールディングス	卸売・小売	株式会社ホンダカーズ石見
建設	株式会社原工務所	情報・出版	株式会社山陰中央新報社
医療・福祉	社会医療法人仁寿会		

平成28年度 進路状況

種別	現役生(延べ数)	過年度生(延べ数)	合計(延べ数)
国立大学	46(49)	14(14)	60(63)
公立大学	14(17)	2(2)	16(19)
私立大学	72(166)	6(51)	78(217)
公立短大	4(6)	0	4(6)
私立短大	4(10)	0	4(10)
看護	16(39)	0	16(39)
専門学校	13(15)	0	13(15)
大学校等	0(2)	0	0(2)
就職(公務員)	5	0	5
就職(一般)	0	0	0

ガンバッテます！

浜高OB・OG訪問記【5】

和田 誉司さん (第53期)



○プロフィール紹介

和田誉司(むた たかし) 34歳
出雲市立第三中学校、浜田高校(53期)、立教大学卒業後、松江商業高校で監督を務め、現在浜田高校2年目の勤務。

○高校時代の思い出

・浜高のイメージは…

やはり、まず最初に思い浮かぶのは浜高祭でしょうか。一年生の頃は浜高祭の盛り上がり、体育祭の応援合戦など圧倒されたことを思い出します。応援合戦を観に地域の方もたくさん来られていました。あとはTHE文武両道の学校というイメージがあります。とにかく勉強も部活も頑張るぞ、という学校のイメージでした。

・浜高で野球をやろうと思ったきっかけ

中学3年の時に兄が浜田高校3年生で甲子園ベスト8まで勝ち進みました。甲子園での戦いは全試合応援に行き、浜田高校に行けば必ず甲子園に行けると思い進学しました。また大学でも野球を続けたいと思っていたので、進学のことも考えて選びました。

・野球部の部長としての思い出を教えてください。

2年の夏休みの練習は強烈に覚えています。毎日の朝の9時から夜の8時か9時まで練習でした。気づいたら部室にいて、また練習しての繰り返しだった気がします。当時はまだ練習中に水を飲んではいけない時代でしたが、下級生が練習中に熱中症で運ばれたことをきっかけに水分補給が許可されたのも私たちの時代からでした。それまでもトイレに行くふりをしたりして隠れて飲んでましたけどね。そのおかげか2年の秋季大会では優勝することが出来ました。中国大会では初戦で敗退し甲子園には行けませんでしたが良い思い出になっています。

・寮生活の思い出を教えてください。

当時は4人部屋がすべての部屋でほとんど埋

まっているくらい寮生がいました。最初は他人との共同生活ということでもホームシックにかかるともありませんでしたが、慣れていくと本当に居心地がよく実家に帰るのが面倒になっていました。お風呂では当時流行していた歌を大きい声で歌って先生に注意を受けたりもしました。

○お兄さんとの思い出

・お兄さん(和田選手)との面白エピソードなどあれば教えてください。

面白くはないのですが、兄が3年生の夏の大会の時のことです。初戦の浜南学園(現立正大浜南)戦で先発したのですが、調子が悪く途中でリリーフを仰ぎなんとか初戦を勝ちました。試合後、出雲の実家に兄が帰省してきて、その日の試合のビデオを母と私と兄の3人で見ながら、ピッチングフォームのことを「こうしたらいいんじゃないか、ああしたらいいんじゃないか」と模索するということがありました。そのおかげかはわかりませんが、その後1試合ごとに徐々に調子をあげ、甲子園ベスト8まで勝ち進みました。もしその時の母と私と兄の3人による時間が無ければ…、というエピソードです。

・今でも、お兄さんとの野球談議や、監督として、野球のことについてのアドバイスなどをもらっていますか。できれば詳しく…

実際に会って話をするのが年に1回か2回くらいしかないのですが、例えばやはり野球の話になります。特に昨年私が浜田高校に赴任することが決まった際には色々なことを聞いたりと、アドバイスをもらったりもしました。特に兄に言われて印象に残っているのは「浜田高校の復活は浜田高校の野球をして甲子園に行くことだ」と言われました。その意味をしっかりと考えて指導にあたるよう心がけています。

○現在の浜田高校について

・浜田高校への赴任が決まった時の気持ちを教えてください。

こんなに早く自分がやらせてもらっているのだろうか？というのが素直な感想です。島根県内で高校野球の監督をしておられる浜田高校野球部OBの方はたくさんおられます。その中で先輩方をさしおいて、という気持ちでした。しかし決まった以上、言い訳もできませんし、プレッシャーも感じています。やるしかないという気持ちです。

・今後の抱負、意気込みを教えてください。
まずは今年の夏の甲子園出場、そして甲子園での勝利をしっかりとした目標として夏までの残り少ない時間を過ごしていきま。また、浜田高校にかかわるすべての方に応援していただけるようなチーム作りを目指していきます。
大変ありがとうございました。今後ますますのご活躍を期待しています。

浜田石見神楽社中連絡協議会 高円宮殿下記念地域伝統芸能賞受賞



ふるさと納税はこのように活用しています ～全国初！高齢者の運転免許返納支援～

浜田市のふるさと納税の使い道の一つ「高齢者福祉および地域医療の充実に関する事業」に集まった寄附を活用して、70歳以上の運転免許自主返納者に対してバスやタクシーを利用できる「敬老乗車券」の無料交付を平成29年1月4日から開始しました。この事業は、70歳以上の免許返納者に敬老乗車券5冊(1万5,000円相当)を無料交付するものです(無料とするのは返納後の1回限り)。マイカーを手放したときの経済負担を軽減することで深刻化する高齢ドライバーによる事故を減らす目的としています。

その他にも「動物愛護推進事業(不妊去勢手術助成金)」、「小学校の維持補修費(黒板取替え)」などの事業の財源にふるさと納税を活用しています。
引き続きご支援よろしくお願ひします。



大好評受付中
浜田市ふるさと寄附
～ふるさと・浜田市を応援してください～

お申込方法 ……お電話、またはインターネットにてお申込ください。

○お電話でのお申込 ……Tel.0855-25-9220 「ふるさと寄附のパンフレットを希望」とお伝えください。

○インターネットでのお申込 ……以下のサイトよりお手続きください。
ふるさと寄附特設サイト ……<http://furusato-hamada.jp/>
ふるさとチョイス ……<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/32202>

※インターネットでの申請時のみ、各種カード決済がご利用可能です。

◆資料請求・その他お問い合わせ◆
島根県浜田市役所 産業経済部 ふるさと寄附推進室
〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地 ☎ 0855-25-9220(直通) ☎ 0855-23-8890

地区同窓会
同期会だより



在京浜田高校11期(土)同期会

時：平成28年10月25日(火)～26日(水) 所：熱海：ニューフジヤホテル

参加者数は22名と従来に比べ少ない感じ、島根県から3名の出席を得ました。特にK君は卒業初めての参加、けれども本人の体調不良や家族の介護等参加が困難な方々もありました。今回は卒業初公開『還暦の集い』『65歳の集い』の若き時代の顔・顔・顔を顧みるビデオ映像を見て、短い時間ではありましたが旧交を温め楽しい一時を過ごしました。来年の『喜寿の集い』を目標に再会を期した。(11期 藤田卓造)



祝西年 浜高3期同窓会

時：平成29年5月21日(日) 所：ホテル川隅

7回目に巡ってきた西年(84歳)の同窓会です。昭和21年終戦の翌年に、外地よりの引揚者・復員軍人・戦災で疎開してきた仲間達。旧制の中学・女学校に入学して6年間共に学んだ、時代に翻弄された懐かしい友達。故郷の勇壮な神楽を楽しみ、3年後の米寿への再会を約束しました。(3期 久保)



浜高第6期商業科同窓会

時：平成28年10月24日(月)・25日(火) 所：道後温泉古湧園

2年毎の各地持廻りの企画で、今回は広島の大迫勉氏が企画してくれて愛知、兵庫、大阪、島根、東京等から元気に参加しましたが、大迫氏は当日、体調不良で不参加となりました。(6期 森脇秀夫)



32期同窓会

時：平成28年8月13日(土) 所：浜田ワシントンホテルプラザ 9F 銀坐

同窓会総会の幹事役を終えて、尾崎太郎先生と大海英美先生をお招きし、総勢109名で賑やかに思い出話に花を咲かせながら、楽しいひとときを過ごしました。今後とも、機会あるごとに再会しようと誓い合いました。(32期 木屋 誠)

名称/会長	連絡先	電話/E-mail	総会時期
浜高同窓会(本部)/土田好明(19期)	浜田市黒川町3749 浜田高校 同窓会事務局	0855-22-0042 hamada-hs@edu.pref.shimane.jp	8月
在京浜高同窓会/久代敏男(17期)	千代田区紀尾井町3-29 NGA紀尾井町ビル201号室 田原大三郎法律事務所内 田原大三郎(17期)	03-3237-9500 tsuchihashi@tabara-law.com	11月
近畿浜高同窓会/戸津川明克(9期)	京都市中京区橋本町487-7 吉澤利治(36期)	075-256-7608	2月
浜高広島地区同窓会/山崎健三(14期)	広島市安佐南区長楽寺一丁目61番6号 宮田浩二(29期)	090-1352-5990	10月
九州・山口浜高同窓会/吉田利治(9期)	北九州市戸畑区土取町14-11 大里葉子(11期)	093-882-7983 yosida14817@hb.tp1.jp	10月
在松島山会/若佐博之(9期)	松江市魚町10番地 山陰合同銀行 河上敬介(43期)	0852-55-1845	10月



8期 亀のろ会

時：平成29年4月20日(木)～21日(金) 所：熱海ニューフジヤホテル

参加者29名(今回も四国、浜田、関西、中部からも参加)お互い元気で、故郷のことや近況を語りあって、楽しいひと時を過ごしました。翌日は、大正・昭和の浪漫あふれる名邸 起雲閣(熱海市指定有形文化財)を見学後、散会しました。(8期 野澤 浩)



浜田高校16期同期会を行いました。

時：平成29年4月22日(土) 所：浜松町 アエン芝離宮店

東京近郊在住の第16期生は2002年以来、不定期ですが、長見晃君の声掛けで同期会を行っています。今年は、岡山、大阪、京都、富山、さらに浜田からの参加者を含め17名で開催しました。卒業後52年ぶりの再会という人もいて、大変盛り上がったことはいまでもありません。(浜高16期 平島孝美)

在京同窓会

時：平成28年11月26日(土) 所：アルカディア市ヶ谷

晩秋の佳き日に220名余が出席し盛大に開催されました。イベントは、ギター奏者の岡山彰さん(45期・パークリー音楽院出身)を迎え軽快なファンクジャズの演奏が披露され、終盤の校歌に続く応援歌で会場は最高潮に達しました。本年も多くの同窓生の皆様に再会できることを楽しみにしております。(31期 脇田一郎)



浜高同窓会総会

時：平成28年8月13日(土) 所：浜田ワシントンホテルプラザ

私たち32期が幹事を務め、253名のご参加のもと、盛大に開催することができました。恒例により、島根県立大学別科助産学専攻准教授 狩野(吉川) 鈴子さんに「島根の地で助産師を育てる」という演題で記念講演をして頂き、また、石見神楽の笛やゴスペルを同級生に披露して頂きました。ご参加頂きました皆様に、心から感謝申し上げますとともに、33期以降、後輩の皆様方には、伝統ある浜高同窓会をいつまでも引き継いで頂きますよう、よろしくお願いたします。(32期代表幹事 木屋 誠)



広告・写真・記事募集のお願い

送付先 〒699-3223
島根県浜田市三隅町西河内1084-32
中川 保(24期)
携帯090-8640-3638
Email: cityboy@pub.herecall.jp

平成29年度に開催される地区同窓会、同期会の写真・記事がありましたら、来年5月までにファイルまたは郵送でお送りください。記事の掲載に関しては、編集委員会に一任ください。広告募集中!